

団体名	留学生スタディ京都ネットワーク						
事業名	留学生による京都の留学生活動画コンペティション及び魅力発信事業						
実施期間	2018年(平成30年)6月～1月						
場 所	キャンパスプラザ京都・元淳風小学校・東映太秦映画村						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	91		8		18	79	196名

<実施内容>

京都で学ぶ留学生を対象に、京都の留学生活の魅力表現する動画(3分以内)を募集し、優秀作品を選定するとともに、最終審査会・授賞式に併せて参加留学生、日本人学生、学校関係者を対象とした交流会を開催した。また、2年目となる今年度は京都の映像産業に関する事業とも連携をし、応募作品の京都国際映画祭での上映、参加者特典として東映太秦映画村ツアーを行った。受賞作品については、今年度も動画共有サイト等(YouTube等)を使って国内外に広く情報発信した。

【広報・作品募集】

エントリー・作品募集:6月16日～9月30日 作品応募12チーム(13カ国)

【審査・授賞式・交流会】

一次審査 10月24日、最終審査・授賞式・交流会 11月29日

<<受賞作品>>

- 最優秀賞 「Thank you Kyoto」Jenand Ash 同志社大学
- 優秀賞 「studying in Kyoto」Bakhtiary Tala 京都大学
- 審査員特別賞 「京都留学」Morning Team 立命館大学
- 「留学のまち京都」タイキョウ 京都情報大学院大学
- 「picture-perfect」スイカ 京都精華大学
- 「Studying in Kyoto」Shokudo Elephants 京都大学

【応募作品の情報発信】

動画共有サイト等(YouTube等)を活用し、日本・京都留学の魅力国内外に広く情報発信し、平成31年2月1日時点で24,662回視聴された。 <https://www.studykyoto.jp/contest/>

<記録写真>



授賞式後の集合写真



最優秀賞 「Thank you Kyoto」



東映太秦映画村ツアー

<参加者からのコメント>

Jenand Ashさん(アメリカ・南アフリカ)/英語標記

最優秀賞受賞コメント

この作品は心を込めて作ったものであり、その作品に賞をいただけたこと本当に感謝しています。ここにいるみなさんと参加できたことをうれしく思います。また、この作品の制作に協力してくれたパートナーに感謝をします。本当にありがとうございました、

Pさん(韓国)/英語標記

動画の編集やロケーション、撮影など、このように頑張ったことが無かったので、すごく不安だったし、その結果も100%満足は出来ませんでした。しかし、このコンテストのきっかけで様々な外国人の留学生と話をする事ができ、友達も沢山作る事が出来て、すごく良かったです。このような思い出を作ってくださいって有難うございます。